

第1回 三朝町保育施設のあり方検討会 会議録

1. 日 時 令和元年5月9日（木）午後7時～午後8時35分
2. 場 所 三朝町役場 第2会議室
3. 出席者 【委 員】 布広覚、松原万里子、大丸倫裕、平井研、小椋史紀、
向井由里子、藤井博美、高見昌利、米田功、田中千鶴
【 町 】 町民課：山中町民課長、井上主査

（敬称：略）

4. 内 容

I 委嘱状交付

町長から各委員へ委嘱状を交付

II 町長挨拶

【町長】 今日第1回の保育施設のあり方検討会に出席いただきました。ありがとうございました。本町においては平成17年に策定しました三朝町の変革のための行動計画に示された少子対策、保育施設等の検討会を設置しております。平成18年10月には検討会からその当時町長に対して次のような答申が出されております。ひとつには合理的運営が必要であり、分園等も視野に入れて段階的に統廃合を進められたい。もうひとつ、保育の質を確保する点から民間活力の導入を図られたいという内容でございます。これを受けて賀茂保育園の民間活力の導入を具体的に検討して社会福祉法人福生会に平成20年に指定管理者として指定をした経過があったところです。そして、今、保育園の運営を行っていただいております。その間において、みささこども園、竹田保育園が公営で行っている状況でございます。今回の検討会に当たりまして、その方向性について諮問をさせていただくわけでございますけれども、その諮問の趣旨について、読ませていただいて私の挨拶とさせていただきたいと思っております。

（以下 「諮問文」 のとおり）

（町長所要のため、退席）

III 委員自己紹介

各委員による自己紹介

IV 設置した経過の説明

【事務局】 事務局より資料「検討会の設置について」に基づき説明

V 開会

【事務局】 本日は委員の出席が過半数であるため、会議が成立することをご報告申し上げます。
この会については会議録を公開させていただくということでもよろしいでしょうか。公開については子ども・子育て会議と同様に全文ではなく、要点で作成し、(発言の)委員の氏名までは記載しない方法で公開をさせていただいてもよろしいでしょうか。不都合な方はいらっしゃいますか。

(委員了承)

VI 議事

(1) 会長・副会長の選出

【事務局】 設置要綱の5条により、会長及び副会長を1名ずつ置くことになっております。まず、会長の選出を行いたいと思います。選出についてご意見のある方はいらっしゃいますか。

【藤井委員】事務局の案はありますか。

【事務局】事務局で案はございませんので、委員さんの互選でお願いします。

【藤井委員】布広委員にお願いしたいです。

他の委員も異議なし。⇒ 会長に布広委員決定

【事務局】布広会長から副会長を指名していただければと思います。

布広会長、大丸委員を指名 ⇒ 副会長に大丸委員決定

【事務局】 会長と副会長は、前の席に移動いただきたいと思います。以降は会長に会議を進行していただきたいと思います。

【会長】 挨拶

【副会長】 挨拶

【会長】 それでは議事に移っていきたいと思います。それでは(2)の「三朝町の保育の現状と課題について」事務局から説明をお願いします。

【事務局】 「三朝町の保育の現状と課題について」及び参考資料に基づき説明

【会長】 ただ今、事務局より「三朝町の保育の現状と課題について」ということで説明がありました。事前に我々も参考資料を見ております。せっかくの機会なので質問等はございませんか。

【会長】 先ほど保育士の確保のところの説明のあったのですが、臨時の保育士の取扱いは公営の場合と民営の場合で違うのですか。

【事務局】 公営の場合ですと臨時の保育士の場合、(地方公務員)法の制限により、1年以上の任用期間ができない状態で、毎年、試験を実施して採用している状態です。民間の場合はそういった法の制限がありません。

【委員】 町としては臨時の保育士の方を正規採用しないという方針なのですか。「臨時職員を町として正職員として採用しません。」といているのか、「臨時の方が正職員ではなくて臨時のままでもいい。」といているのかどちらなのでしょう。

単に竹田保育園とか正規職員が少なく臨時職員が多いというようなことは言い方が違うのではないかと。町として正規職員として採用しないという話であれば臨時職員が増えていくことは当たり前のことなので、「町の保育施設では臨時職員が多くなっています。」という表現の仕方はおかしいのではないかと。それと、現状の話で、『少子化に伴う児童の減少』とありながら、『入所児童の増加』という関係の辺りがどういう意味合いがありますか。

【事務局】 以前は保育施設に預けられるケースというのが3歳以上というケースが多かったのですが、近年0～2歳の入所ニーズが上昇していることによるものです。(参考資料P7)

【委員】 乳幼児保育を実施するうえで資料の6ページの上段で、みささこども園では9人、賀茂保育園では12人ということが書いてあるが、みささこども園は建設されて5年しか経過していない。みささこども園も5年前に「0歳児の保育をします。」ということだったように言われていた。その時に0歳児の受入れが決まっていた、たったの5年で0歳児の受入れが難しくなってきたということは、いかがかかと感じる。なぜ、賀茂保育園は10何年前に建てたものなのに12名の受入れができるのですか。

【事務局】 みささこども園については、(0歳児の受入れ予測の)見込が甘かったというのがあります。(賀茂保育園については、平成29年度に改修工事实施により【9名から12名】)

【委員】 今日でなくていいが、町が抱えている問題と課題というのは何かというのを聞きたい。人口減少というのは以前から言われていた話だし、子どもは減っていくわけだし、今の保育士が10年も20年もいるとは思えないが、現状を維持すれば施設の大きさもあるし、子どもの数は減っていくのだから、今の保育士を確保さえできれば逆に質が高くなるのではないかと。それと、この文章の中で「老朽化」という言葉が出ている。十数年もたてば、施設が痛んでくることは当たり前で、普通の会社であれば減価償却でそれに備えて準備をしていくという対応をする。大規模な改修というのはどうなのか。竹田保育園については、さらに大昔に建てた建物なのになぜ文章中1行で終わってしまう。なんか恣意的に文章が作成されているように思ってしまう。それと町の財政の収入が減少傾向にあるということが明記されているが一般会計の予算規模は以前と比べて大きいわけで、いかにも「財政が厳しいから子どもの保育にお金が使えませんよ。」というような受け取り方になってしまう。

【会長】 事務局としては、実際の数字をここに明記しているということなのだと思うのですが。

【委員】 11次総合計画も読んだけど、町は何に困っているのか。問題点もあり、課題を整理してとあるが、その問題点と課題を提案してもらいたい。ここで我々が考えるのは「ハード」ではなくて「ソフト」の部分の問題を議論することのほうが大事だと思います。建物を維持するであるとか、空調設備を替えるとかはここで議論しなくていいと思います。

【会長】 私は資料を通して、町の現状がそのまま書かれていて、この先どのような施設のあり方がいいのかということ（検討会に）求められているのかなという感じがしました。

【委員】 幼児教育無償化が10月から始まるということだが、どのような影響が出るのか。

【事務局】 3歳以上のお子さんについては、保育料が無償化され、0～2歳児については、非課税世帯が無償化されることになります。

【委員】 資料の4ページへの影響はどうなりますか。

【事務局】 利用者負担額が減り、公費部分が増えることになります。1年目については、その公費部分を国が全額負担することになりますが、2年目からはそれぞれの負担割合により町の負担部分も発生することになります。

【委員】 施設のことというより、子ども安心して任せられる施設というのはやはり正規の職員がいないといけない。正規と非正規の金額がいくらなのかということまでは明記されていないのでそういったところが知りたい。まず、臨時職員を正規職員にしていくなど職員の待遇、働き方を確保していくことが大切なのではないのかと思います。

【事務局】 参考資料の12ページで町が負担する運営費のところをご覧ください。平成29年度の数字の人件費を出しておりますのでご説明します。（省略）

公立の方が金額としては高いというような状況です。人件費については、公立の分については（平均給与等の）公表ができますが、指定管理者である賀茂保育園につきましては、了解を得てからでないと（合計金額しか）公表できない状況です。ただ、一般的には公営と民間では正規職員に人件費の差がある状況です。

（賀茂保育園の人件費の合計額を口頭で説明）

（臨時職員を）正規職員という話がありましたが、できれば全員正職員にという思いはありますが、人事管理上なかなかできない状況であります。

【委員】 今の数字が違わないでしょうか。数字をみると1人当たりの正職員の人件費が高額になります。

【事務局】 人件費の中には、給与だけでなく、共済費や退職手当負担金など（直接職員に支

給しない費用)も含んでおりますのでご承知いただければと思います。社会保障費の共済費など現在高くなってきており、本人に直接支給しないものもすべて含まれております。

【委員】 民営と公営であれば圧倒的な差がありすぎる。

【会長】 臨時職員の賃金というのは、この人件費の中に含まれていないということですね。

【事務局】 運営費の中に臨時職員の賃金、社会保険料は含まれております。

(運営費中の公立の臨時職員部分の人件費の金額を口頭で説明)

【会長】 これが現状ということですね。

【委員】 方針として、資料を見ると正規職員が少なく困っているというように捉えられる。だから、「正規職員を採用しないのですか。」というようなことを思ってしまう。

【委員】 大きい流れとして、平成17年に「三朝町の自立に向けた変革のための行動計画」の検討会の答申の内容と、平成19年に賀茂保育園を指定管理者制度導入して、公設民営化を図るという部分のものの考え方のベースが先ほど出ていた人件費の問題であるとか、要するに措置費を遥かに超えてしまう人件費をどうするのか、それを民営化することによって「保育の質って下がるのか。」という部分が整理されたのが賀茂保育園の指定管理に移っていった経過で、当時、非常に心配された。公設直営で運営することが保育の質を保つことであって、「質が落ちるのでないか。」ということが主な話題であった。それが導入後の平成20年以降の「公設民営」という評価が、全く逆転して、「賀茂保育園が良い。」という評価になったと思います。位置の問題もあるかとは思いますが、賀茂保育園の児童数が多く、規模の大きいみささこども園の方が受け入れ人数が少ないという状況もある。その中で、当時、新しく三朝保育園を改修するに当たって、同じ流れで「公設民営」という話があったのだけど、それが中断して、直営型の施設ができた。平成25年に「公設民営が検討されたが、当面の間は町営型でやる。」という判断がなされているわけで、それが今に至っているわけです。平成27年の「第2次自立に向けた行動計画」の中でこういったふうに整理されて示されたのかがよくわからない部分があります。町として経営手法を「公設民営にする」ということなのか、「当面今の形を維持していく」という部分が平成27年にまとめられたかというあたりがわからないが、その時に整理されたものが今回この会のテーブルの上で議論されるべきひとつの課題として捉えができる。「子どもは少なくなるし、財政もよくないし、保育士も少なくなるし、どうしましょうか。」ということをおっしゃられてもなかなか方向付けが難しいと感じます。その大きい流れの保育所の運営手法の辺りの方向付けの現在がどういうものかという町の方針を説明できればお願いしたい。

【事務局】 「第2次三朝町の自立に向けた行動計画」は参考資料の1、2ページにつけております。町としては、公共施設の見直しをとということであり方、施設の統合については、小学校の統合と併せて検討していくということで、学校につきましては統合をいたしました。「民間活力導入の推進を図る。」ということと、「民間委託等の検討を行う」ということ、

管理方法の検証については、先ほど賀茂保育園のことも言われましたが、評価としては良い評価をいただいています。先ほど、町としての方向性とはいうことがありましたが、最初の「三朝町の自立のための行動計画」の中から統合や民間活力の導入の推進については、今後も考えていく必要があると考えております。方向性については、委員さんの意見を伺ってから（方向性を）示させていただきたいと思っております。

【委員】 「ある程度、このように考えているのでいかがでしょうか。」という提案であれば、話も出てくるのかもしれないですが、「どうしましょう。」と言われても、なかなか議論が難しい。

【委員】 おそらく平成18年の町長に対して答申をした案件がこのまま方針として進んできているのだと思います。だから、その方針に沿って正規職員を採用してこなかったという経緯があり、だから今の逆転現象が発生していると思う。この平成18年の方向がずっと進んできているのだと認識している。

【会長】 町が最終の決断をするに当たって、再度この検討会の意見を聞きたいということですよ。

【委員】 施設の統合ということで考えると小学校3校が統合したわけですが、みささと賀茂と竹田の3園を統合するという意味合いを持っているのですか。

【事務局】 竹田保育園をみささこども園か賀茂保育園と統合という意味合いと考えています。

【委員】 統合がいいのか、どうなのかは方法のひとつとして考えていくとして、困っているものを書いてあるのだけれども、結局、子どもが少なくなって保育士の確保も難しくなって、施設整備するお金もなくて、施設整備がしにくくなっているということしか（資料に）書いてなくて、どうしようってことだろうと思うのですが、片方では素晴らしいながら、保育の質を高めて「三朝は保育の町ですよ。」というくらいのをやりましょうと目標では掲げている、その矛盾をどのあたりで妥協するのかというのは難しい辺りかなと思います。やはり、もっと絞ったかたちで、例えば「統合はどうか」とか「運営の方法はどうか」とかそのような形で具体的なテーマがないとなかなか難しいと思います。

【事務局】 わかりました。次の会までに考えられる方向性をいくつか挙げさせていただきます。その前に施設の状況などを見ていただきたいので、保育園の視察を行いたいと思っておりますが・・・。

【委員】 ハードというのをどこまでこだわるのかという問題もあって、例えば県内でも森の幼稚園をやっているところもあって、申込みがあっても受入れができない状態という話で、例えば冷暖房があって、全ての施設が整っているというのは、それはそれで結構なのかもしれないが、そんなにハードにこだわる必要はないのではないのでしょうか。子どもは、与えられた環境で愛情が注いであればそんなに、ハード面を子どもそのものが要求している

訳ではないと思いますしね。あまり老朽化というところを強調されると保育とか教育とかとは少し違うと思うので、ソフトの面をどう高めるかということの方に重点を置いていかれたほうが良いのではと思います。

【事務局】 施設改修につきましては、最低限の子どもたちの安全を確保するということが必要ですので、(賀茂保育園の)大規模改修といいましても冷暖房の修繕等のことを言っております。竹田保育園につきましては、古くはなってきたておりますがその都度適宜修繕を行っている状況です。

【委員】 空調を考えても公民館など考えても一体的に空調をしようとしたら100万円くらいかかるが、家庭用であれば10万円で済む。足りなければもう一台付ける。要はやり方なのだと思います。最初に良いものをつけてるから、更新の際、また高くなる。そういったハードのことよりソフト面を考えた方が良いと思います。

【委員】 ハード的なものまでここで議論しなくていいですよ。公設民営でいくのか、引き続き今のままで行くのか。そのためには、職員をどうする方向がいいのかというあたりを議論するのでないでしょうか。

【事務局】 委員さんから「この資料が何かを強調しているのでは。」というご意見をいただきましたが、そのような意図は全くなく、現状を明記させていただいて、こういう現状があるので今後のあり方についてどのようにしたらいいのかを含めてご意見をいただけたらと思っています。町としては「自立のための行動計画」で保育部門だけでなく、他の部門でも動いているところです。他の委員さんからもどんどんご意見をいただいて、そのいただいた意見を基に考えられる方向性の案を示したいと思います。その前に第2回は保育所の施設見学をさせていただけたらと思っています。

【会長】 第2回は施設の訪問ということですね。

【委員】 その前に子育ての若い方の意見も聞けたらと思います。

【委員】 施設の老朽化のこともありましたけれども、そこはあまり関係ないのかなと思っています。子どもも楽しく通園しておりますし、先生にもよくしていただいております。施設のことよりも、先生方の待遇が良くなれば保育士をやめられる方も減るのであろうし、保育士が増えれば多様なニーズに対応できるほどの人数が確保できるのかなと思います。休日保育を1市4町で取り組まれておりますが、三朝町単独でやるということは考えられておりますか。できないとすれば、施設の規模の問題でしょうか。

【事務局】 休日保育や病児、病後児保育を利用される児童の人数が少ないことや、病児保育を実施するに当たっても看護師の確保が必要となります。利用される人数と常に職員を配置するという面から考えて難しい状況でありますので1市4町で実施しているところです。

【副会長】 ソフト面、ハード面の話が先ほどありました。建物は古くてもいいのかなと私もそれは思いました。ただ、その反面、先日、保育園児が事故にあって亡くなるというニュースがありました。何かしら責任を問いたがる社会になってきていると思います。仮に古い施設で事故があった場合に、設備はどうだったのか、老朽化はどうだったのかということを含められるという可能性もあると思います。ハード面のところで、町は気にされると思います。社会の風潮のことも配慮しなければいけないという悩みがあるのではないかなと私はあると思います。他の委員さんから保育士さんが安心して働ける場をというお話がありました。そうなれば結果的に子どもも安心して預けられるということにつながると思いますので、預ける親としても安心できます。今後、この会議で公設民営のことを話し合うのであれば、賀茂保育園の評価を振り返ることが第一ではないのかなと思いました。

【委員】 指定管理者である賀茂保育園では、特別不満はありません。この資料の中で課題を上げられても何を検討してよいか分らなかったというのと、我々が考えることなのかなという思いがした。先ほどもありましたように具体的なテーマがあった方が話しやすいなと思いました。

【事務局】 今日は、1回目ですので、まず、現状と課題を知っていただけたらということで開催させていただきました。今後の予定ですが、町内の園の見学に行きたいと思います。申し訳ありませんが、平日の午前中で行いたいと思います。また、3回目になるまでにいただいた意見を基に町としてどういう方向が考えられるのかをメリット、デメリット等含めてお示ししたいと思います。他にも資料が必要であるとか、後日その他意見をという方がおられましたらいただければと思っておりますのでよろしくお願ひします。

【会長】 今日は皆さまからいろんな意見をいただきました。これを基に良い方向に話がまとまればと考えます。今日はありがとうございました。

閉会 20:35分

以上